

2020 年度に実施した大学機関別認証評価の概要

2020 年度は7大学からの申請に基づき機関別認証評価を実施した。評価は、実施大綱及び大学評価基準に基づいて行った。その概要を以下に示す。

1. 評価の実施体制

認証評価委員会のもとに、個別の大学ごとの評価を担う評価実施チームを設置し、書面評価と実地調査を実施した。また各チームの主査で構成する大学評価部会により評価実施チーム間の調整を行った。

2. 評価のプロセス

(1)点検評価ポートフォリオの受付

5 月末までに各大学から点検評価ポートフォリオの提出を受けた。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた対応として、大学の申し出とその事情に鑑み提出期限を延長した。

(2)書面評価(6～9 月)

大学から提出された点検評価ポートフォリオに対し、各評価委員が分析を行った。分析を通じて確認を要する事項が生じた場合は、「書面による確認事項」として大学に通知し、実地調査の前に書面で回答を得て状況を確認した。

(3)実地調査(10 月～11 月)

実地調査は、新型コロナウイルスの影響を受けてオンラインにより実施した。

調査は大学関係者(責任者)との面談により、書面評価を踏まえて確認すべき事項についてヒアリングを行い、続いて行った評価審査会では、大学の教職員のほか、学生、取組みのステークホルダー、地方自治体関係者、など多様な関係者の出席を得て意見聴取を行った。

実施を予定していた学生及び卒業生への面談、教育現場の視察及び学習環境の状況調査については、それぞれアンケート調査、画像や動画等の資料提出により代替し、実際に訪問した場合と同等の内容により実施した。

3. 評価結果

(1)評価報告書の作成プロセス

書面評価及び実地調査を踏まえて、評価実施チームは評価報告書(原案)をとりまとめた。とりまとめの過程で、大学評価部会を開催しチーム間の調整を図った。

その後、認証評価委員会は、評価報告書(原案)の妥当性について審議の上で評価報告書(案)を決定し、各受審大学に通知した。「Ⅱ 評価結果」については受審大学に意見申立ての機会を設け、評価報告書を確定した。

(2)評価結果

評価結果については、実施大綱に基づき、大学評価基準の基準ごとに基準を満たしているかを確認し、すべての基準を満たしている場合に本センターの大学評価基準を満たしていると判断した。結果として、今年度はいずれの受審大学も、「本センターの大学評価基準を満たしている」との判断となった。

■大学機関別認証評価委員会委員及び専門委員(役職等は 2021 年 3 月現在)

認証評価委員会

	氏名	所属・役職等
委員長	近藤 倫明	北九州市立大学特任教授
副委員長	浅田 尚紀	奈良県立大学長
副委員長	柴田 洋三郎	福岡県立大学長
副委員長	吉武 博通	東京都公立大学法人理事
委員	喜久里 要	早稲田大学リサーチイノベーションセンター調査役
委員	栗井 浩史	公認会計士
委員	佐々木 民夫	岩手県立大学名誉教授
委員	清水 潔	弁護士
委員	船木 成記	長野県参与／元株式会社博報堂
委員	松本 佳久	元出光興産株式会社代表取締役副社長／元経済同友会教育改革委員会副委員長
委員	山本 健慈	一般社団法人国立大学協会参与

専門委員

委員名	所属・役職等
浅田 尚紀	奈良県立大学長
岩野 雅子	山口県立大学 国際文化科学研究科長
上杉 恵子	城西国際大学特命教授／元毎日新聞編集委員
上杉 道世	前大正大学理事長特別補佐
太田 博道	前長崎県立大学長
沖 陽子	岡山県立大学長
喜久里 要	早稲田大学リサーチイノベーションセンター調査役
久島 芳尚	長岡造形大学事務局長
郡 健二郎	名古屋市立大学長
小西 敦	静岡県立大学教授
柴田 洋三郎	福岡県立大学長
清水 一彦	山梨県立大学長
高橋 哲也	大阪府立大学副学長
田中 マキ子	山口県立大学副学長
富田 美加	茨城県立医療大学教授
二宮 啓子	神戸市看護大学教授
光永 雅明	神戸市外国語大学教授
山本 健慈	一般社団法人国立大学協会参与
吉武 博通	東京都公立大学法人理事